

平成 26 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	ウッピー商品券発行委託事業																																				
所管課	146	商工観光課	(農林商工部)		宇陀市一般会計予算																																		
事業の目的	定住促進奨励金制度、住宅リフォーム助成制度、住宅用太陽光発電システム設置補助金制度、宇陀市産木材利用促進助成制度、出産祝い金支給事業、農産物品評会受賞者記念品に対し、市内事業者にのみ有効な宇陀市内流通商品券を発行し、市内における購買活動の増進、内需振興を図る。				区分 No.	区分名																																	
					款	6	商工費																																
					項	1	商工費																																
					目	1	商工振興費																																
細目	1	本庁商工振興費																																					
根拠条例等	宇陀市商品券発行事業実施要綱																																						
総合計画	基本計画 第5章 第2節 商工業の活性化																																						
H26年度事業の概要	委託先:宇陀商工会 市内流通商品券発行予定数:37,590枚(18,795,000円分) 予算概要				財源の内訳 (単位:千円)																																		
	<table border="1"> <tr> <td colspan="2">ウッピー商品券 (千円)</td> </tr> <tr> <td>商品券等印刷費</td> <td>1,085</td> </tr> <tr> <td>郵送料</td> <td>80</td> </tr> <tr> <td>事務費</td> <td>1,235</td> </tr> <tr> <td>雑費</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>2,500</td> </tr> </table>				ウッピー商品券 (千円)		商品券等印刷費	1,085	郵送料	80	事務費	1,235	雑費	100	合計	2,500	<table border="1"> <tr> <td>分担金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>国費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>2,500</td> </tr> <tr> <td>H26予算額 A</td> <td>2,500</td> </tr> <tr> <td>H25当初予算額 B</td> <td>2,529</td> </tr> <tr> <td>H25現計予算額</td> <td>2,652</td> </tr> <tr> <td>増減額 A-B</td> <td>▲ 29</td> </tr> </table>		分担金		使用料		国費		県費		市債		その他		一般財源	2,500	H26予算額 A	2,500	H25当初予算額 B	2,529	H25現計予算額	2,652	増減額 A-B
ウッピー商品券 (千円)																																							
商品券等印刷費	1,085																																						
郵送料	80																																						
事務費	1,235																																						
雑費	100																																						
合計	2,500																																						
分担金																																							
使用料																																							
国費																																							
県費																																							
市債																																							
その他																																							
一般財源	2,500																																						
H26予算額 A	2,500																																						
H25当初予算額 B	2,529																																						
H25現計予算額	2,652																																						
増減額 A-B	▲ 29																																						
事業の成果	【使用状況:H25年12月末】 平成24年度事業分 発行金額 11,833,500円 利用状況 73店舗 11,760,500円 平成25年度事業分 発行金額 12,781,500円 利用状況 96店舗 8,706,500円 「ウッピー商品券」の利用により、市民の市内消費が促進され、市内経済の活性化が期待できる。																																						
事業のコスト	平成24年度(実績)	平成25年度(見込)		特定財源の状況																																			
決算額又は決算見込額(千円)	3,210	2,651																																					
従事職員数【人工】	0.30	0.30																																					
人件費(人工×8,000千円)	2,400	2,400																																					
総事業費:人件費含む(千円)	5,610	5,051																																					
活動指標名	利用率																																						
活動指標の算式	商品券利用金額/交付金額(H25年12月末)																																						
活動指標の実績	99.4	単位 %	68.1				単位 %																																
単位当たりコスト(円)	56,439	74,170																																					
事業の目標	宇陀市内流通商品券の発行により、購買活動を増進し、市内の地域経済の活性化を図る。						<予算案のポイント> 【重点事業】 1.にぎわいづくり創造プロジェクト [地域経済の活性化] (1)「ウッピー商品券」の発行																																

平成 26 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	新規	事業名	(仮称)宇陀じまん市事業				
所管課	146	商工観光課	(農林商工部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	本市における特産品や自慢の産品を集め、広く内外に推奨することにより地域産業の活性化を目指すとともに、地産地消を促進させ生産者の生産意欲の向上と地域産業の担い手づくりを目指す。				区分	No.	区分名
					款	6	商工費
					項	1	商工費
					目	1	商工振興費
細目	1	本庁商工振興費					
根拠条例等							
総合計画	基本計画 第5章 第2節 商工業の活性化						
H26年度事業の概要	宇陀じまん市事業概要 会場設営費 1,200,000円 余興費 200,000円 広告宣伝費 800,000円 警備費 100,000円 雑費 200,000円 合計 2,500,000円				財源の内訳 (単位:千円)		
	事業の成果 宇陀市観光協会等、各種団体との協働により、特産品や新鮮野菜等を集め、市内外に広く推奨することにより、地域産業の活性化、地産地消の促進、生産意欲の向上が期待できる。				分担金		
使用料							
国費							
県費							
市債							
その他							
一般財源					2,500		
H26予算額	A 2,500						
H25当初予算額	B						
H25現計予算額							
増減額	A-B 2,500						
事業のコスト	平成24年度(実績)	平成25年度(見込)	特定財源の状況				
決算額又は決算見込額(千円)	/						
従事職員数【人工】							
人件費(人工×8,000千円)							
総事業費:人件費含む(千円)							
活動指標名							
活動指標の算式							
活動指標の実績						単位	単位
単位当たりコスト(円)							
事業の目標	地域特産物等を活用し、地域産業の活性化、地産地消の促進、生産意欲の向上を目指す。				備考		
					<予算案のポイント> 【重点事業】 1.にぎわいづくり創造プロジェクト [農林業・商工業の振興] (2)(仮称)宇陀じまん市の開催		

平成 26 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	中小企業資金融資保証事業				
所管課	146	商工観光課	(農林商工部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	市内の中小企業者を対象に、事業経営に必要な運転資金や設備資金の融資を、奈良県信用保証協会と金融機関の協力を得て行い、資金調達の円滑化、企業の合理化及び本市中小企業の振興を図る。				区分	No.	区分名
					款	6	商工費
					項	1	商工費
					目	1	商工振興費
細目	1	本庁商工振興費					
根拠条例等							
総合計画	基本計画 第5章 第2節 商工業の活性化						
H26年度事業の概要	融資枠 200,000,000円 中小企業資金融資保証料補給金 保証料の70%を補填 平成25年度融資分 1,220,000円 平成26年度融資分 1,240,000円 中小企業資金融資利子補給金 融資利率の1%を補填 平成25年度融資分 1,400,000円 平成26年度融資分 1,500,000円 消耗品 30,000円 郵送料 27,000円				財源の内訳 (単位:千円)		
	中小企業の事業経営に必要な運転資金や設備資金の融資を信用保証協会が公的な保証人となり、借入れを容易にし、また市が融資保証料と利子の一部を補給することで、資金調達の円滑化、企業の合理化及び安定運営が図られる。 ○平成25年度中小企業資金融資保証料補給及び利子補給利用事業者(H25.12現在) 運転資金・・・53事業者 設備資金・・・2事業者 ○融資額 189,400,000円 ○保証料補給予定額 800,000円 ○利子補給予定額 1,200,000円				分担金		
使用料							
国費							
県費							
市債							
その他							
一般財源					5,417		
H26予算額	A 5,417						
H25当初予算額	B 3,800						
H25現計予算額	3,800						
増減額	A-B 1,617						
事業のコスト	平成24年度(実績)	平成25年度(見込)		特定財源の状況			
	決算額又は決算見込額(千円)	2,000					
	従事職員数【人工】	0.30					
	人件費(人工×8,000千円)	2,400					
	総事業費:人件費含む(千円)	4,400					
	活動指標名	融資率					
	活動指標の算式	融資額/融資枠					
活動指標の実績	単位	94.7	単位	%			
単位当たりコスト(円)	46,463						
事業の目標	自治体が運営することにより、信用保証協会の補償が付き、低金利での融資が可能となり、中小企業の運転資金・設備資金の調達の円滑化を図り、企業の合理化及び安定運営を図る。				備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 1.にぎわいづくり創造プロジェクト [農林業・商工業の振興] (8)中小企業資金融資保証事業	

平成 26 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	消費生活相談窓口開設事業																																																			
所管課	146	商工観光課	(農林商工部)		宇陀市一般会計予算																																																	
事業の目的	多様な消費者被害、架空請求、振り込め詐欺の多発、食品における安全、安心をゆるがす事件が多発している。こうした問題に対応するため、県と連携し、安全、安心な消費生活実現のための相談窓口の強化に取り組み、消費者行政を展開する。				区分	No.	区分名																																															
					款	6	商工費																																															
					項	1	商工費																																															
					目	1	商工振興費																																															
細目	1	本庁商工振興費																																																				
根拠条例等																																																						
総合計画	基本計画 第3章 第5節 安全・安心な暮らしの実現																																																					
H26年度事業の概要	相談日:毎週月曜日 相談時間:13時から16時 相談員:1名 予算概要 賃金 476,000円 印刷製本費 100,000円 合計 576,000円				財源の内訳 (単位:千円)																																																	
	多様な消費者問題に関心をもってもらうとともに、相談員による確かな消費者情報の提供を行い、安全、安心な消費者生活を図る。 相談内容別件数 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">相談内容</th> <th colspan="4">件数</th> </tr> <tr> <th>H25(H25.12月末)</th> <th>H24</th> <th>H23</th> <th>H22</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>店舗販売</td> <td>22</td> <td>13</td> <td>9</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>訪問販売</td> <td>7</td> <td>4</td> <td>5</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>通信販売</td> <td>6</td> <td>13</td> <td>4</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>マルチ商法</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>電話勧誘</td> <td>2</td> <td>5</td> <td>1</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>その他無店舗</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>不明</td> <td>9</td> <td>2</td> <td>7</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>48</td> <td>40</td> <td>29</td> <td>28</td> </tr> </tbody> </table>				相談内容	件数				H25(H25.12月末)	H24	H23	H22	店舗販売	22	13	9	8	訪問販売	7	4	5	7	通信販売	6	13	4	1	マルチ商法	0	1	0	1	電話勧誘	2	5	1	3	その他無店舗	2	2	3	4	不明	9	2	7	4	合計	48	40	29	28	分担金
相談内容						件数																																																
					H25(H25.12月末)	H24	H23	H22																																														
店舗販売					22	13	9	8																																														
訪問販売					7	4	5	7																																														
通信販売					6	13	4	1																																														
マルチ商法					0	1	0	1																																														
電話勧誘					2	5	1	3																																														
その他無店舗					2	2	3	4																																														
不明					9	2	7	4																																														
合計	48	40	29	28																																																		
使用料																																																						
国費																																																						
県費	100																																																					
市債																																																						
その他																																																						
一般財源	476																																																					
H26予算額	A	576																																																				
H25当初予算額	B	511																																																				
H25現計予算額		511																																																				
増減額	A-B	65																																																				
事業のコスト			平成24年度(実績)		平成25年度(見込)																																																	
決算額又は決算見込額(千円)			496		511																																																	
従事職員数【人工】			0.20		0.20																																																	
人件費(人工×8,000千円)			1,600		1,600																																																	
総事業費:人件費含む(千円)			2,096		2,111																																																	
活動指標名			件数																																																			
活動指標の算式			-																																																			
活動指標の実績			40	単位	件	55	単位	件																																														
単位当たりコスト(円)			52,400		38,382																																																	
事業の目標	安全・安心な消費生活実現のため、他機関と連携し、相談窓口の強化に取り組む。				<予算案のポイント> 【重点事業】 5.市民安心安全プロジェクト [暮らしの安心] (7)消費者生活相談窓口開設事業																																																	
					備考																																																	

平成 26 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	大和高原(東吉野)観光振興協議会負担金				
所管課	146	商工観光課	(農林商工部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	平成24年10月に奈良県東部振興計画が策定され、観光資源の有機的連携と周遊観光ネットワークの形成のため、「大和高原(東吉野)観光振興協議会」を設置し、観光客の来訪増加と地域の活性化を目的とする。				区分 No.	区分名	
					款	6	商工費
					項	1	商工費
					目	2	観光費
細目	1	本庁観光費					
根拠条例等							
総合計画	基本計画 第5章 第4節 観光の振興						
H26年度事業の概要	大和高原(東吉野)観光振興協議会加入団体 宇陀市・山添村・曾爾村・御杖村・東吉野村・奈良県協議会事業費 7,000,000円(1/2奈良県負担) 市村負担金 3,500,000円 宇陀市負担金 2,295,000円 負担金額の算出 人口割 80% 均等割 20% 事業概要 パンフレット作成・観光キャンペーン・各種イベント参加				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金		
事業の成果	奈良県東部地域の美しい自然や豊富な歴史資源などを活用し、周遊型観光地としての魅力を高めることによって、自動車での周遊観光の促進による地域の活性化や滞在時間の増加、宿泊観光客の増加が図られる。 ・大和高原産業フェアの開催 ・観光雑誌「じゃらん」挟み込みパンフレット(春号)の作成 ・観光キャンペーンへの参加 ・ワークショップの開催				使用料		
					国費		
					県費		
					市債		
					その他		
					一般財源	2,295	
					H26予算額	A 2,295	
H25当初予算額	B 2,295						
H25現計予算額	2,295						
増減額	A-B						
事業のコスト	平成24年度(実績)	平成25年度(見込)	特定財源の状況				
決算額又は決算見込額(千円)		2,295					
従事職員数【人工】		0.30					
人件費(人工×8,000千円)		2,400					
総事業費:人件費含む(千円)		4,695					
活動指標名							
活動指標の算式							
活動指標の実績			単位	単位			
単位当たりコスト(円)							
事業の目標	奈良県東部地域への広域からの魅力発信で、観光客の来訪増加と地域の活性化を促進する。				備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 1.にぎわいづくり創造プロジェクト [農林業・商工業の振興] (1)大和高原(東吉野)観光振興協議会との連携	

平成 26 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	団体旅行誘致促進事業助成金				
所管課	146	商工観光課	(農林商工部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	宇陀市内への団体観光客の誘致のため、市内の宿泊施設及び市内の観光施設等を利用した団体旅行を実施する者に助成金を交付する。				区分	No.	区分名
					款	6	商工費
					項	1	商工費
					目	2	観光費
細目	1	本庁観光費					
根拠条例等	宇陀市団体旅行誘致促進事業助成金交付要綱						
総合計画	基本計画 第5章 第4節 観光の振興						
H26年度事業の概要	助成対象 1団体(貸切バス1台)の構成人数が20名以上であり、市内で宿泊又は観光施設等を2箇所以上伴う団体旅行商品に助成を行う。 助成対象・・・旅行業法に基づく登録旅行者 宿泊旅行・・・貸切バス1車につき30,000円 日帰り旅行・・・貸切バス1車につき10,000円 予算概要 宿泊助成金・・・30,000円×20車=600,000円 日帰り助成金・・・10,000円×250車=2,500,000円				財源の内訳 (単位:千円)		
	宇陀市内で宿泊又は市内の観光名所を2箇所以上伴う貸切バスを利用した団体旅行商品に対して助成を行うことにより、宇陀市への観光誘客の促進、滞在時間の延長が図られる。				分担金 使用料 国費 県費 市債 その他 一般財源 3,100 H26予算額 A 3,100 H25当初予算額 B 3,100 H25現計予算額 3,100 増減額 A-B		
事業の成果	事業のコスト		平成24年度(実績)	平成25年度(見込)		特定財源の状況	
	決算額又は決算見込額(千円)			1,000			
	従事職員数【人工】			0.30			
	人件費(人工×8,000千円)			2,400			
	総事業費:人件費含む(千円)			3,400			
	活動指標名		台数				
	活動指標の算式		-				
活動指標の実績			単位	41	単位	台	
単位当たりコスト(円)			82,927				
事業の目標	市内宿泊施設への団体旅行者の誘客及び室生寺等の有名観光地を訪れる団体旅行者をそのまま市外に出さずに市内観光施設を周遊させることにより、観光の活性化を促進させる。				備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 1.にぎわいづくり創造プロジェクト [観光振興 宇陀市の歴史的文化的資産の活用] (5)団体旅行誘致促進事業	

平成 26 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	ワールドメイプルパーク指定管理委託事業				
所管課	146	商工観光課	(農林商工部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	ワールドメイプルパークはカエデを中心とした公園であり、カエデの生育管理の専門技術者がいるNPO法人に指定管理し自然体験や学習、観光施設など幅広く関連させ、地域の活性化を図る。				区分	No.	区分名
					款	6	商工費
					項	1	商工費
					目	2	観光費
細目	1	本庁観光費					
根拠条例等							
総合計画	基本計画 第1章 第5節 公園・緑地の整備						
H26年度事業の概要	指定管理者・・・NPO法人宇陀カエデの郷づくり 指定管理期間・・・平成25年4月1日～平成30年3月31日 管理施設・・・宇陀市菟田野古市場135番地 ワールドメイプルパーク 管理内容・・・施設の管理及び運営、設備の維持管理 カエデ等の樹木・種子の育成管理 施設の利活用向上 指定管理料・・・3,800,000円				財源の内訳 (単位:千円)		
	平成25年4月に開園したワールドメイプルパークの施設管理運営、カエデの樹木・種子の育成管理、施設の利活用向上を、カエデの育成管理の専門技術者がいる「NPO法人宇陀カエデの郷づくり」に指定管理することで、カエデの観察、育苗などの自然体験を通じ地域への流入人口の増加が図られた。				分担金		
使用料							
国費							
県費							
市債							
その他							
一般財源					3,800		
H26予算額	A	3,800					
H25当初予算額	B	3,800					
H25現計予算額		3,800					
増減額	A-B						
事業のコスト	平成24年度(実績)	平成25年度(見込)		特定財源の状況			
	決算額又は決算見込額(千円)	3,800					
	従事職員数【人工】	0.10					
	人件費(人工×8,000千円)	800					
	総事業費:人件費含む(千円)	4,600					
	活動指標名	来園者数					
	活動指標の算式	-					
	活動指標の実績	単位	20,000			単位	人
単位当たりコスト(円)	230						
事業の目標	カエデや地元産品の販売、観光施設など幅広く関連させ、地域の活性化に取り組む。				備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 1. にぎわいづくり創造プロジェクト [観光振興 宇陀市の歴史的文化的資産の活用] (6)ワールドメイプルパークの指定管理	

平成 26 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	ワールドメイプルパーク・カフェ運営委託事業								
所管課	146	商工観光課	(農林商工部)		宇陀市一般会計予算						
事業の目的	菟田野地域で廃校となった木造の旧宇太小学校校舎と学校敷地を活用し、日本初の世界のカエデ公園(1,200種3,000本植栽(奈良カエデの郷ひらら)が平成25年4月28日に開園した。この施設を市の一つの観光拠点として活用するため、カフェ運営や地場産品の販売などを行い、にぎわいのある空間を作るとともに、地域雇用の創出を図る。				区分	No.	区分名				
					款	6	商工費				
					項	1	商工費				
					目	2	観光費				
細目	1	本庁観光費									
根拠条例等											
総合計画	基本計画 第5章 第4節 観光の振興										
H26年度事業の概要	懐かしい木造校舎でカフェの運営、地場産品や地域特産品の直売所の運営 賃金:2,100,000円 社会保険料:257,856円 需用費(光熱水費):90,000円 使用料:30,000円 合計:2,477,856円 補助対象期間:平成26年4月1日～平成26年6月30日まで				財源の内訳 (単位:千円)						
					分担金		使用料		国費		県費
事業の成果	懐かしい木造校舎をリフォームしたカフェ物販スペースを創設運営委託することにより、メイプルパークに訪れた観光客の滞在時間の延長を促し、休憩時間の創出や販売している地元産品への関心を高めるとともに、4名の雇用創出が図られた。				市債		その他				
					一般財源						
					H26予算額	A	2,478	H25当初予算額	B		
					H25現計予算額		8,082	増減額	A-B	2,478	
					事業のコスト		平成24年度(実績)	平成25年度(見込)	特定財源の状況		
					決算額又は決算見込額(千円)			8,082	緊急雇用創出事業特別交付金 2,478千円		
従事職員数【人工】			0.10								
人件費(人工×8,000千円)			800								
総事業費:人件費含む(千円)			8,882								
活動指標名	利用者数										
活動指標の算式	-										
活動指標の実績		単位	15,000	単位	人						
単位当たりコスト(円)			592								
事業の目標	宇陀市の観光拠点である当施設への更なる誘客及び滞在に寄与増進する事業として展開していく。リピーターにおいて再度来園したくなる地元産品の販売やカフェ事業を展開し、地域活性化、雇用の創出を図る。				備考	<予算案のポイント> 【重点事業】 1. にぎわいづくり創造プロジェクト [観光振興 宇陀市の歴史的文化的資産の活用] (7)ワールドメイプルパーク・カフェ運営委託事業					

平成 26 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	ふるさと復興協力隊員配置事業				
所管課	146	商工観光課	(農林商工部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	奈良県が、地域協力活動に従事する人材を南部東部地域の市町村等に配置する「ふるさと復興協力隊員(1名)」の協力を得て、観光振興事業の企画や観光ルート等の発掘、調査、インターネットを活用した情報発信等、宇陀市の魅力をPRし、観光の発展と地域活性に繋げていく。				区分 No.	区分名	
					款	6	商工費
					項	1	商工費
					目	2	観光費
細目	3	ふるさと復興協力隊事業					
根拠条例等							
総合計画	基本計画 第5章 第4節 観光の振興						
H26年度事業の概要	ふるさと復興協力隊員配置事業 予算概要 (千円)				財源の内訳 (単位:千円)		
	旅費	74			分担金		
	需用費	142			使用料		
	役務費	72			国費		
	使用料・手数料	1,205			県費	1,500	
	公課費	8			市債		
合計	1,501			その他			
事業の成果	ふるさと復興協力隊員の活動により、宇陀市を外部の視点からみることで、新たな企画や、情報発信をとおして新しい宇陀市の魅力をPRし観光事業の発展、宇陀市の魅力のPRにつながる。 【活動状況】 ホームページの作成(英語版・日本語版) 観光ルート調査 県外での観光PR事業 各種イベント協力				一般財源	1	
					H26予算額	A	1,501
					H25当初予算額	B	1,501
					H25現計予算額		1,501
					増減額	A-B	
事業のコスト			平成24年度(実績)	平成25年度(見込)	特定財源の状況 ふるさと復興協力隊事業委託金 1,500千円		
決算額又は決算見込額(千円)			1,309	1,500			
従事職員数【人工】			0.10	0.10			
人件費(人工×8,000千円)			800	800			
総事業費:人件費含む(千円)			2,109	2,300			
活動指標名			/				
活動指標の算式							
活動指標の実績							
単位当たりコスト (円)							
事業の目標	宇陀の豊富な歴史資源等を最大限に活用し、地域の伝統文化と融合した宇陀の魅力をPRし、観光の発展と地域活性に繋げていく。				備考		
					<予算案のポイント> 【重点事業】 1.にぎわいづくり創造プロジェクト [観光振興 宇陀市の歴史的文化的資産の活用] (8)ふるさと復興協力隊員配置事業		

平成 26 年度当初予算(案) 事業別シート

宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	記紀万葉推進事業				
所管課	146	商工観光課	(農林商工部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	平成24年は「古事記」が完成して1300年、さらに平成32年は「日本書紀」が完成して1300年となり、奈良県では、これらの歴史素材を活用した施策を推進している。宇陀市においても、記紀万葉プロジェクト推進庁内会議を立ち上げ、県とも連携し、記紀万葉集に関連づけた事業を展開し、誘客を図る。				区分 No.	区分名	
					款	6	商工費
					項	1	商工費
					目	6	記紀万葉推進事業費
細目	1	記紀万葉推進事業					
根拠条例等							
総合計画	基本計画 第5章 第4節 観光の振興						
H26年度事業の概要	○記紀万葉観光PR事業・・・786,000円 ○ウォークイベント・・・160,000円 ○講演会・・・220,000円 ○展示会・・・638,000円 ○PRグッズ作成費・・・1,096,000円 ○施設整備費・・・1,000,000円 ○周遊バス運行費・・・700,000円 ○記紀万葉冊子作成・・・400,000円				財源の内訳 (単位:千円)		
	宇陀市の豊富な歴史的資源を活用し、宇陀市を訪れる人びとに歴史的魅力を発信し、誘客を促進することで、市の活性化や地域経済の振興が図られる。 【平成25年事業】 記紀万葉ウォークイベント「将軍が眠る山越えを行く」 東京まほろば館展示イベント 記紀万葉パンフレットの作成「壬申の乱」 PRグッズ作成 観光案内板整備 講演会、ウォークイベント、出土品等の展示等、宇陀の魅力を市内外に広くPRを行った。				分担金		
使用料							
国費							
県費					350		
市債							
その他							
一般財源					4,650		
H26予算額	A	5,000					
H25当初予算額	B	5,000					
H25現計予算額		5,000					
増減額	A-B						
事業のコスト			平成24年度(実績)	平成25年度(見込)	特定財源の状況		
決算額又は決算見込額(千円)			4,977	5,000			
従事職員数【人工】			1.00	1.00			
人件費(人工×8,000千円)			8,000	8,000			
総事業費:人件費含む(千円)			12,977	13,000			
活動指標名			参加者数				
活動指標の算式			-				
活動指標の実績			1,244	1,500			
単位当たりコスト(円)			10,432	8,667			
事業の目標			記紀万葉にとどまらず、宇陀市の豊富な歴史資源を最大限に活用し、地域の伝統文化と融合した宇陀の魅力を、市内外に広くPRし、観光の発展と地域活性につなげていく。				
備考			<予算案のポイント> 【重点事業】 1.にぎわいづくり創造プロジェクト [観光振興 宇陀市の歴史的文化的資産の活用] (2)“記紀・万葉”宇陀市プロジェクトの推進				